

審判について

シード戦では、まだ審判の練習が不足しているためか、全体的に審判が出来ていない印象でした。シード戦での審判について審判部でまとめていただきました。

*声が出ていない。(主審、線審ともに)

*声が小さくて選手にはコールが聞こえていないので、間違ったまま試合が進行してしまい、審判と選手でたびたびスコアの確認が行われている。

*レットがかけられない。

*ファーストサーブとセカンドサーブの間にボールがコートに入ってきたときに、「ウェイト プリーズ」ではなくて、「レット」とコールしている。

*審判が試合を見ていない。

- ・スコアカードの記入に夢中になっている間に選手がプレーを開始している。
- ・審判マニュアルを見ている間にプレーが開始されている。
- ・線審がボールを取りに行っている間にプレーが開始されている。

*アドバンテージ〇〇、ゲーム〇〇のコール時に個人名ではなくて学校名でコールしてしまう。

*線審のサービスラインからサードラインへの移動(M-ビング)が出来ない。

*スコアカードに試合の開始と終了の時刻が書かれていない。

*勝者サインがフルネームで書かれていない。

*試合中に選手が応援の生徒と会話をしている。

以上、気になった点をまとめてみました。参考にさせていただき、夏休み中の練習試合等を利用して引き続き審判育成についてお願いいたします。

地区委員長：秋本